

国内最大級の健康産業 B to B 商談展

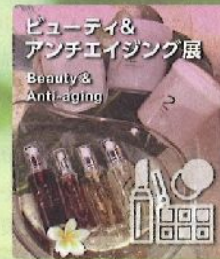
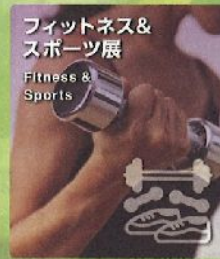
健康博覧会

Tokyo Health Industry Show 2014

2014.3.12(水) 14(金)

10:00 - 17:00

東京ビッグサイト
東4・5・6ホール



●主催: UBMメディア株式会社

●企画: 健康産業新聞

www.this.ne.jp

健康博覧会

検索

健康博覧会2014、健康産業は健康寿命延伸産業へ

食品から睡眠、運動へ幅広い健康産業が集結する「健康博覧会」は安倍政権の成長戦略の追い風を受け、大きな飛躍のステージに立とうとしています。シニア世代が牽引する消費のターゲットは健康、美容、快適などの生活分野。そして健康寿命の延伸へ、今、成長産業のトップランナーとして期待される健康産業分野の企業が、東京ビッグサイトに集まります。昨年より10%以上規模を拡大し、躍進する「健康博覧会」は3月12日からの3日間。様々な先端情報のセミナーとともに、アジア最大の健康ビジネスショーに、ぜひお越しください。



海外進出

D-15 ¥3,000
3/12(水) 15:30▶16:20

中国健康食品市場の現状と日本企業の進出の可能性

大震災以降、放射線問題や両国間の領土問題などが浮上し、中国輸出にブレーキがかかっている。一方、中国では昨年、不正な保健食品の取り締まりやガイドラインの明確化など制度の整備に乗り出した。本講演では中国健康食品市場の現状と、今後の日本企業の進出の可能性について紹介。併せて昨年9月、中国政府が開設した「上海自由貿易試験区」における日本企業の進出メリットやヘルスケア産業の方向性についても言及する。

上海潤東バイオテクノジャパン(株) 代表取締役社長 陳建君 氏



D-13 ¥3,000
3/12(水) 13:10▶14:00

アセアンのサプリ法統一化の現状と市場展望

2015年のアセアン経済共同体誕生を見すえ、同地域では健康食品成分のリスト化、健康強調表示の在り方、安全性試験などについて統一したガイドラインの策定を進めている。健康食品にかかわる法整備の現状と展望、市場への影響などについて解説する。

(社)国際栄養食品協会(AIFN) 理事長 橋本 正史 氏



D-14 ¥3,000
3/12(水) 14:20▶15:10

急成長するハラル市場(アジア・中東)で日本の健康食品・化粧品のビジネスチャンスを探る

人口増、所得増の世界人口1/4のイスラムマーケットは世界中の国々が狙っている。2020東京オリンピック・和食の世界遺産登録・TPP・円安...日本に追い風が吹く中、いま、日本の健康食品・化粧品の戦略は?方向性は?狙うべきマーケットはどこに?などを解りやすく解説する。

(社)ハラル・ジャパン協会 代表理事 佐久間 朋宏 氏



記者が語る健康市場最新動向

※健康産業新聞もしくは健康産業速報をご購読の方、または新規ご契約の方は、無料でご聴講いただけます。詳細は、裏面の「聴講申込はこちら」をご参照ください。

E-32 ¥3,000
3/14(金) 12:50▶13:40

E-31 ¥3,000 3/14(金) 11:30▶12:20
国内の健康食品市場の現状と2014年の展望